

福祉保健生活環境委員会 県外所管事務調査の概要

◆調査日程 平成29年11月21日（火）～11月22日（水）

◆調査先・調査内容

①ダイヤル・サービス株式会社（東京都千代田区三番町）

調査内容：精神科救急電話相談センターの受託状況及び相談対応について

ダイヤル・サービス株式会社は、日本初の電話育児相談「赤ちゃん110番」を開設した電話相談のパイオニア的企業である。また、電話相談サービスのノウハウを蓄積しており、多くの自治体からの電話相談業務を受託している。

平成29年4月からは、「大分県精神科救急電話相談センター」（以下「電話相談センター」とする。）を受託し、平日夜間及び土日・祝日の精神疾患を有する方やその家族等からの緊急的な電話相談を受け付けている。

今回の調査では、電話相談センターにおける専門家や相談スタッフの勤務体制、緊急相談におけるワンストップ対応、県内精神科医への取次ぎなど、業務執行の状況について調査を行った。

<主な質疑等>

- ・電話相談の傾向及び件数について
- ・電話対応におけるスタッフ間の引継ぎについて



②社会福祉法人東京コロニーアートビリティ（東京都東村山市秋津町）

調査内容：所得支援を目的とした障がい者アートの発掘と販売について

社会福祉法人東京コロニーアートビリティでは、障がい者アーティストの持つ才能を活用することで、所得面を中心に社会参加を促すための事業を行っている。

そのシステムは、全国から応募された作品を①審査→②合格した作品のみをデータ形式で保存→③企業や団体などに有料で貸出し→④使用料の一部を作家（障がい者）へ還元するものであり、現在約200名の作家による5千点の作品がストックされた芸術ライブラリーとして成長している。

今回の調査では、アートビリティにおける応募作品の審査会や審査基準、障がいのある作家の方々への所得支援について調査を行い、大分県が目指す障がいのある人もない人も相互に尊重し合いながら共生する社会づくりの参考となった。

<主な質疑等>

- ・作品使用料の分配について
- ・登録作品の審査及び審査基準について

